

平成26年度「横浜市防災行政懇談会」

11月21日（金）／産業貿易センター 防災委員会

平成26年度横浜市の防災行政推進の考え方・方向性等、基本事項について説明され、続けて、近年日本各地で発生している、異常気象によると考えられる風水害に対しての横浜市の備え等対策状況について、横浜市総務局危機管理室より説明頂き、意見交換を行った。

1. 議題：横浜市の風水害への対策について
 - ・横浜市防災計画「風水害対策編」修正
 - ・昨今の風水害に対する横浜市の対応
 - ・横浜市の自助・共助・公助のスタンスと考え方
2. 説明の要旨
 - ・風水害による災害死者は、統計からみても全災害死者数の約50%を占めている。
 - ・50 mm/h以上の降雨回数が1990年以降増加。

- ・気象庁のHPの「高解像度降水ナウキャスト」はリアルタイムで多くの情報が得られる。
- ・横浜市総務局危機管理室の「防災情報Eメール」に登録すると、緊急速報等防災情報がEメールで配信され、情報が素早く入手できる。

